

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことを、お約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番		ASG-CM11	
S/No.			
お買い上げ日		年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。	
保証期間		お買い上げの日より1年(電池などの消耗部品は除く)	
お客様	お名前	様	
	ご住所		
販売店	TEL.()		
	店名・住所	上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものをお貼りください。	

無効

ATLAS HANDY GPS MAP ASG-CM11

ATLAS®

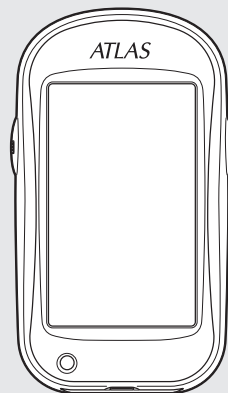
ASG-CM11

～ HANDY GPS MAP ～

取扱説明書

このたびは、ATLAS ASG-CM11をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本機は、目的地への方向と直線距離がわかる地図表示機能や、様々なデータを表示できるサイクルコンピューター(※)としても使用できる多機能ハンディGPSマップです。



※ 走行時間や走行距離などの計測や表示、走行経路などの記録・確認を行う場合、市販のmicroSD(2GB以下のmicroSD、または8GB以下のmicroSDHC)カードを別途ご購入ください。

ご注意 ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、大切に保管してください。

はじめに

使用前準備

サイクルコンピューターとして使う

履歴を見る

GPSマップとして使う

各種設定

その他

株式会社 コピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

6SS1358-A

はじめに

▶ 安全上のご注意.....	5
使用上のご注意.....	9
ASG-CM11 ができること	11
GPS衛星について	12
各部の名称と働き	13

使用前準備

▶ リチウムイオン電池の装着/取り外し	15
microSDカードの装着/取り外し	16
microSDカードの装着	16
microSDカードの取り外し	17
充電について	18
電池残量表示について	18
充電ランプについて	18
リチウムイオン電池を充電する	19
自転車への取り付けかた	20
マウントブラケットの取り付けかた	20
本体の取り付け/取り外し	22
電源ボタンについて	23
電源を入れる	23
電源を切る	23
タッチパネルロックについて	23
地図/メーター画面について	24
表示画面について	24
インフォメーション画面について	25
メインメニューについて	26
メインメニューを表示させる	26
プロフィール設定を行う	28
プロフィールを入力する	28
数値入力画面について	30

<無料修理規定>

1. 表面記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体および本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障および損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源による故障および損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障および損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

- ※ 本書を紛失しないよう大切に保管してください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。
- ※ 弊社営業所・サービス部は本書「コピテルご相談窓口一覧」をご覧ください。

サイクルコンピューターとして使う

▶ 本機を使ってみる.....	32
動作モードを選ぶ.....	32
サイクルコンピューターとして使う.....	33
経過時間や走行距離を計測し、表示する	
[スタート/ストップ]	33
ラップ計測・表示をする [ラップ]	34
走行データをリセットする [リセット]	35
モードメニュー.....	36
モードメニューを表示させる.....	36
動作モードの設定を変更する.....	37
アラートを使う.....	38
アラートを設定する.....	40
自動ポーズ／自動ラップを使う	42
自動ポーズ／自動ラップ設定をする	44
表示項目設定を変更する	46
表示項目とレイアウトを変更する	46
表示項目一覧.....	50
ログ記録設定を変更する	51
ログ記録間隔を変更する	52
地図設定を変更する.....	53
電子コンパスを設定する	53
マップマッチングを設定する.....	54

履歴を見る

▶ 履歴を見る	55
履歴閲覧カレンダー	55
月間の走行履歴を見る	56
週間の走行履歴を見る	57
1日の走行履歴を見る	58
ラップの履歴を見る	60
走行軌跡を見る	62
履歴を消去する	63

GPS マップとして使う

▶ GPS マップとして使う	64
地図スケールを変更する	64
地図をスクロールする	65
地点を登録する	66
登録地点を確認／削除する	67
目的地を設定する	68
目的地を検索する	70
50 音で検索する場合	70
業種別で検索する場合	78
電話番号から検索する場合	80
住所から検索する場合	81
登録地点から検索する場合	82
詳細画面について	83

各種設定

▶ システム設定について	85
システム設定の項目一覧	85
システム設定を変更する	87
タッチパネルを補正する	88
電子コンパスを補正する	90
GPS 測位情報を見る	92

その他

▶ パソコンでの軌跡確認	93
地図記号について	95
地図データベースについて	96
itx.MAP サービス	97
こんなときは	99
仕様	100
アフターサービスについて	101
保証書	裏表紙

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険： 危険内容を無視した取り扱いをすると、死亡または重症を負う高い可能性が想定されます。

⚠警告： 警告内容を無視した取り扱いをすると、死亡または重症を負う危険な状態が生じることが想定されます。

⚠注意： 注意内容を無視した取り扱いをすると、傷害や物的損害をこうむる危険な状態が生じることが想定されます。

絵表示について

⚠ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

⊘ この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

➡ この記号は、関連するページを表しています。

●安全上お守りいただきたいこと

⚠危険

❗ 充電する際は、本機専用の AC アダプターをご使用ください。指定以外の AC アダプターを使用すると、発熱、発煙、破裂、発火の原因になります。

⊘ 濡れた手でミニプラグの抜き差しをしないでください。感電する原因になります。

⚠警告

❗ 走行の際は、必ず現場の交通規制標識／掲示などに従ってください。交通事故やけがの原因となります。

⊘ 走行中に操作、または画面の注視をしないでください。交通事故やけがの原因となります。

⊘ 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

⚠警告

- ⊘ サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。
- ❗ 異物が入ったり、水につかったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。
- ❗ ACアダプターのコードが傷ついたり、本体が異常に発熱した場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- ⊘ 本製品は、防水形設計(IPX6に準拠)です。完全防水ではございませんので、水につけたり、長時間濡れた状態で放置すると故障の原因になります。
- ❗ 心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。
- ⊘ 病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。電子機器などが誤動作する恐れがあり、重大な事故の原因となります。
- ❗ 本機を、船舶・航空機等の主航行装置として、または登山用地図として使用しないでください。地図や方位のズレ、電池切れによる動作停止により、事故や遭難の原因となります。

⚠注意

- ⚠ 本機は精密機械です。静電気/電氣的ノイズ等で本体のデータが消えることがあります。データが消えるのを正常に動作しません。
- ⊘ microSDカードの挿入口や、USB端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。
- ⊘ ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品、洗剤、化学ぞうきんなどを使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。
- ❗ 本機を取り付ける際は、自転車操作の妨げにならない位置に取り付けてください。自転車操作の支障となり、交通事故やけがの原因となります。
- ⚠ 走行前に、本機が自転車に固定されていることを確認してください。本機が落下し、破損する恐れがあります。
- ⊘ 強い衝撃を与えないでください。液晶パネル(タッチパネル)が割れて、けがの原因となります。
- ⊘ 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

●リチウムイオン電池について

⚠危険

- ⊘ 指定のリチウムイオン電池以外は使用しないでください。指定以外のリチウムイオン電池を使用すると、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
- ⊘ リチウムイオン電池を分解したり、改造したりしないでください。リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
- ⊘ リチウムイオン電池の端子部を針金などの金属で接続しないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。リチウムイオン電池がショート状態となり、過大な電流が流れ、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火あるいは針金やネックレスやヘアピンなどの金属が発熱する原因となります。
- ⊘ リチウムイオン電池を火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所(80℃以上)で使用したり、放置しないでください。熱により樹脂セパレータが損傷した場合、リチウムイオン電池が内部ショートし液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
- ⊘ リチウムイオン電池を火の中に投入したり、加熱しないでください。絶縁物が溶けたり、電解液に引火したりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ⊘ リチウムイオン電池を水や海水などにつけたり、濡らさないでください。リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
- ⊘ 火のそばや炎天下などでの充電や放置はしないでください。リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ⊘ 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。リチウムイオン電池が破壊、変形され内部でショート状態になり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ⊘ 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因となる恐れがあります。
- ⊘ リチウムイオン電池を落としたりまたはその他の理由で外傷や変形の激しいリチウムイオン電池は使用しないでください。液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ⊘ リチウムイオン電池に直接ハンダ付けしないでください。熱により、絶縁物が溶けて、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ⊘ リチウムイオン電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える原因となります。

安全上のご注意

⚠警告

- ❗ 充電の際に所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因になる恐れがあります。
- ❗ リチウムイオン電池が漏液したり、異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください。液漏れした電解液に引火し、発煙、破裂、発火の原因となります。

⚠注意

- ❗ リチウムイオン電池が液漏れして、液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。
- ❗ リチウムイオン電池は、乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、使用する際にも、乳幼児が装着した機器から取り出さないようにご注意ください。
- ❗ お買い上げ後、初めて使用の際に、さびや異臭、発熱、その他異常と思われるときは、使用しないでお買い上げの販売店にご持参ください。
- ⊘ 濡れたリチウムイオン電池は使用しないでください。故障、感電、発熱、発火の原因となります。
- ⊘ 濡れた手でリチウムイオン電池をさわらないでください。感電の原因となることがあります。
- ⊘ 通電中のリチウムイオン電池に長時間触れないでください。温度が相当上がることがあります。長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

●液晶パネル(タッチパネル)について

⚠警告

- ❗ 画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。

使用上のご注意



- 本機は、カーナビゲーションシステムのようルート(道路)を選択して案内するものではありません。
- 地図データの誤字・脱字・位置ズレなどの表示や内容の誤りに対して、取り替えや代金の返却はいたしかねます。
- 地図データの機能がお客様の目的に正確に適合することを、弊社は保障するものではありません。
- 地図データやプログラムの著作権は、著作権に基づく権利を許諾した他者に帰属しております。データ／プログラムの複製、改造、解析等を行うことはできません。
- 道路/地名は、変更される場合がありますので、実際と違う場合があります。
- 本体に入力された個人情報、は、本体内部のメモリーに残っています。他人に譲渡または、処分などをされる際はプライバシー保護のため、個人情報の取り扱い管理は必ずお客様の責任で行ってください。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。
- 使用前には、必ず充電を行ってください。電池残量が少ないと、走行中、または歩行中に電源が切れ、使用できなくなることがあります。
- 本機の地図データは更新できません。

本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

表示部

- サングラスを使用時、偏光特性により、画面表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。

リチウムイオン電池に関する注意

- リチウムイオン電池には寿命があります。
- 充電しても使用できる時間が短くなったら、新しいリチウムイオン電池との交換が必要です。交換については、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。
- 不要になったリチウムイオン電池は、リサイクル協力店へお持ちください。

リチウムイオン電池の充電に関する注意

- 安全のため、高温時や低温時は充電ができません。充電可能な温度範囲は、0～+45℃になります。

GPS測位に関する注意

- 本機を初めてご使用になるときは、GPS測位が完了するまで20分以上時間がかかる場合があります。
- GPSアンテナ部を遮へい物で覆ったり、電波が受信しにくい状況であったり

使用上のご注意

すると、GPS測位ができない場合があります。

画面表示に関する注意

- 速度や進行方向、現在地、距離、消費カロリーなどは、GPS測位による位置変化をもとに算出しており、補正機能はありません。測位状況によって実際と異なることがありますので、目安程度にお考えください。
- 高度や方位の表示は、GPSの電波と気圧や地磁気から算出しております。測位状況や環境によっては、実際とは異なることがありますので、目安程度にお考えください。
また、方位は「電子コンパス補正」で補正することができます。(☛ 90ページ「電子コンパスを補正する」)
- 時刻は、GPS測位により自動的に設定され、時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により、時刻が合わないことがあります)

目的地検索に関する注意

- 50音検索、業種別検索、電話番号検索で表示される場所は、実際の所在地と異なる場合があります。
- プライバシー保護のため、個人宅の電話番号は登録されていません。

取り扱いに関する注意

- ご使用にならない場合は、電源を切ってください。リチウムイオン電池が過放電状態になり、電池寿命を縮めることになります。
- 耐水形設計(IPX6に準拠)です。完全防水ではありませんので、水につけたり、長時間濡れた状態で放置しないでください。

自転車への取り付けに関する注意

- 自転車へ取り付ける際は、GPS衛星の電波を受信しやすくするため、画面が上空に向くように取り付けてください。
- ハンドル、ステムの形状によっては、付属のマウントが取り付けられない場合があります。

microSDカードに関する注意

- 本書では、「2GB以下のmicroSDカード、8GB以下のmicroSDHCカード」を「microSDカード」と略記することがあります。
- 経過時間などの表示や走行履歴の確認には市販のmicroSDカードを別途ご購入ください。
- microSDカードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

- 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。

ASG-CM11がでること

● サイクルコンピューターのように速度、経過時間など、走行中に必要な情報を表示できます。

※ 経過時間や走行距離などの計測・表示・記録を行うには、市販のmicroSD(2GB以下のmicroSD、または8GB以下のmicroSDHC)カードが必要です。

(☛ 33ページ「サイクルコンピューターとして使う」)

- 経過時間や走行距離を記録し、表示できます。
- 表示できる項目は21種類から選べます。
(全21種類の中から、メーター画面で最大10項目、地図画面で最大2項目表示可能)
- 地図画面とメーター画面はワンタッチで切り替え可能です。

● 任意の時間や距離の経過をお知らせできます。

(☛ 40ページ「アラートを設定する」)

- 設定した任意の「時間」、「距離」、「速度」に応じて、画面表示とブザー音でお知らせします。(ブザー音はオン/オフ設定変更可)

● GPSマップだから、いつでも現在地を表示できます。

(☛ 64ページ「GPSマップとして使う」、☛ 68ページ「目的地を設定する」)

- 見やすい全国地図、昭文社「MAPPLEデジタルデータ」を搭載しています。
- 地図上で現在地と目的地を直線で結び、目的地の方向と直線距離を示します。

● 目的地を検索できます。

(☛ 70ページ「目的地を検索する」)

- 検索方法は50音検索、業種別検索、電話番号検索、住所検索から選べます。
(50音検索・業種別検索・電話番号検索…約780万件、住所検索…約3600万件)
- 地点登録を行えば、登録地点から検索、目的地設定することができます。
(登録可能件数は100件まで)

● 過去の走行履歴や走行軌跡を確認できます。

※ 走行履歴の記録や確認を行うには、市販のmicroSD(2GB以下のmicroSD、または8GB以下のmicroSDHC)カードが必要です。

(☛ 55ページ「履歴を見る」、☛ 93ページ「パソコンでの軌跡確認」)

- 記録した日を履歴閲覧カレンダー上に表示し、月/週/日/時間/ラップごとの走行履歴を表示します。
- 時間/ラップごとの走行軌跡を地図上に表示できます。

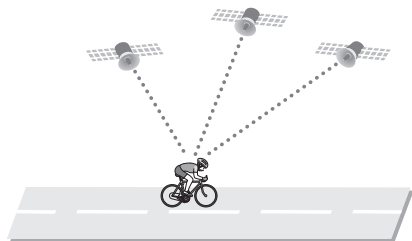
GPS衛星について

GPS(グローバル・ポジショニング・システム)衛星は、常に高精度な時間情報等を地球に向けて送信しています。本機は、このGPS衛星を利用して得た現在地の情報を地図データに重ねて表示しながら、目的地までの距離と方向を表示します。

誤差について

緯度・経度・高度・速度や地図上の現在地がズレている場合があります

GPS衛星からの電波が良好に受信できる場所に移動すると、自動的に修正します。



誤差を生じる原因

- 周囲を高いビルに囲まれた場所や、高架下、トンネル内等、GPS測位(電波を受信)ができない場所
- 雪や雨等の悪天候の場合
- 携帯電話中継局等大きな電波の発生源が近くにある場所

通常、GPS測位が完了するまで、約10秒から約3分かかりますが、初めてのご使用や、屋内、ビルの谷間など、GPS衛星からの電波を受信しにくい状況では、測位に20分以上時間がかかる場合があります。

<電波の受信が途切れてしまうと>

GPSの受信状況が悪くなり非測位になってしまうと、その間は、速度などの表示や、位置情報などの記録ができなくなります。

各部の名称と働き

つづく

本体正面

国メニューボタン

メインメニューやモードメニューを表示させるときに使用します。

(● 26 ページ「メインメニューについて」)

(● 36 ページ「モードメニューを表示させる」)

GPSアンテナ部

GPS衛星からの電波を受信します。

電源ボタン

本機の電源の入/切やタッチパネル操作のロック/解除に使用します。

表示部

半透過型液晶3.0V型タッチパネル

充電ランプ

端子部

miniUSB端子

付属しているACアダプターを接続し、充電を行います。また、市販のUSBケーブルを接続し、パソコンによる充電や軌跡の確認ができます。

端子カバー

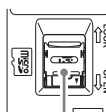
本体背面

ツメ

プザー

電池カバー

電池カバー内



microSDカード装着部

経過時間などの表示や記録、走行履歴を確認する場合、市販のmicroSDカードを装着してください。

各部の名称と働き

付属品

- リチウムイオン電池(バッテリー)
- ACアダプター
- 取扱説明書(保証書)
- マウントブラケット一式
 - ・ホルダー
 - ・マウント
 - ・ベース
 - ・スペーサー
 - ・角度付きスペーサー
 - ・ラバーパット
 - ・結束バンド(2本)
 - ・ネジ(2個)
 - ・ナット(2個)

別売品

- ・5Vコンバーター付シガープラグコード OP-E445 / 3,675円(税込)
※ お車のシガーソケットから充電できます。(長さ: 約3m)
- ・ベルトホルダー兼用キャリングケース OP-A005K / 1,575円(税込)
- ・ストラップ (ブラック) OP-A002K / 840円(税込)
(ピンク) OP-A002P / 840円(税込)
- ・マウントブラケット一式 OP-A007 / 3,675円(税込)
※ 付属のマウントブラケット一式と同じ内容です。

<ご注意>

- ※ 別売品については、予告なく変更したり、販売を終了する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ※ microSDカードは付属されていません。走行経路や経過時間などを記録する際は、2GB以下microSDカード、または8GB以下のmicroSDHCカードを別途ご購入ください。
- ※ USBケーブルは付属されていません。パソコンで走行経路や経過時間などを確認する際、または本機の充電を行う際は、「USB2.0ケーブル Aコネクター オスーミニ Bコネクター オス(1m未満)」を別途ご購入ください。



Aコネクター オス



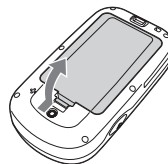
ミニ Bコネクター オス

リチウムイオン電池の装着/取り外し

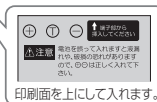
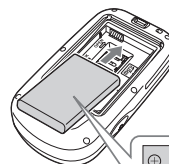
リチウムイオン電池の装着

1 電池カバーを外す

電池カバーのツメを押しながら上方向へ引き上げます。

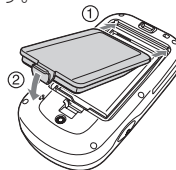


2 リチウムイオン電池の ⊕ ⊖ が本体の電極端子 に合うように入れる



3 電池カバーを取り付ける

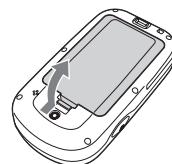
①の方向に差し込み、②の方向に下げ、ツメを固定します。



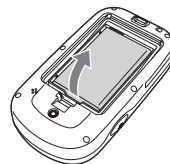
リチウムイオン電池の取り外し

1 電池カバーを外す

電池カバーのツメを押しながら上方向へ引き上げます。



2 リチウムイオン電池を取り出す



お願い

不要になったリチウムイオン電池は金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って、お住まいの自治体の規則に従って正しくリサイクルしていただくか、最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。
リサイクル協力店につきましては、一般社団法人 JBRCのホームページ(<http://www.jbrc.net/hp>)をご参照ください。



リチウムイオン電池はリサイクルへ

microSDカードの装着/取り外し

市販のmicroSDカードに、走行経路や時刻などを記録することができます。

※ ログ記録間隔1秒(● 51ページ)
で1日平均3時間記録した場合、
2GBのmicroSDカードに約3年
分のデータを残せます。

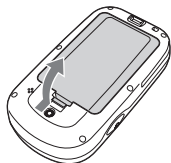
△ 注意

- 2GB以下のmicroSDカード、または8GB以下のmicroSDHCカードを別途ご用意ください。
- microSDカードの出し入れは、電源が切れた状態で行ってください。電源が入っていると、本機やmicroSDカードが壊れることがあります。
- microSDカードは一方方向にしか入りません。必ず右図のようにセットしてください。microSDカードが正常にセットされていない状態でストッパーを閉めようとすると、本機が壊れることがあります。
- microSDカードを装着/取り外し後は、必ずストッパーを閉めて、「LOCK」側へスライドさせてください。
- microSDカードとの相性による不具合については保証いたしかねます。

microSDカードの装着

1 電池カバーを外す

電池カバーのツメを押しながら上方向へ引き上げます。



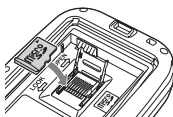
2 ストッパーを外す

ストッパーをOPEN方向にスライドさせ、上に引き上げます。



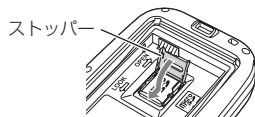
3 microSDカードを入れる

microSDカードの端子面が本体の端子に合うように入れてください。



4 ストッパーを閉める

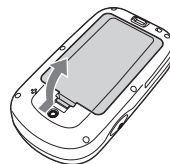
ストッパーを倒し、LOCK方向にスライドさせてロックします。



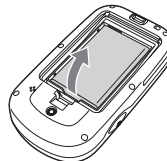
microSDカードの取り外し

1 電池カバーを外す

電池カバーのツメを押しながら上方向へ引き上げます。

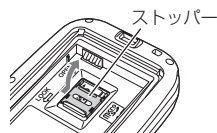


2 リチウムイオン電池を取り出す

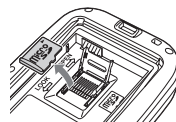


3 ストッパーを外す

ストッパーをOPEN方向にスライドさせ、上に引き上げます。



4 microSDカードを取り出す



5 リチウムイオン電池の ⊕ ⊖ が本体の電極端子 に合うように入れる



6 電池カバーを取り付ける

充電について

電池残量表示について

(☛ 25 ページ「インフォメーション画面について」)

	十分残っているとき
	少なくなっているとき
	ほとんど残っていないとき
	充電が必要なとき
	充電中

- ・リチウムイオン電池の容量が低下すると、『電池残量が低下しています。すぐに充電してください。』を表示します。
- ・リチウムイオン電池の残量が完全になくなると、自動的に電源が切れます。

●使用可能時間の目安

満充電で

- ・エコモード オフ 設定時 (☛ 85 ページ)
… 約4.5時間
- ・エコモード オン(点灯時間：5秒) 設定時 (☛ 85 ページ)
… 約16時間

※ 充電しても使用可能時間が短くなった場合は、販売店に「ASG-CM11 用 リチウムイオン電池」でご注文のうえ、新しい電池を購入し、交換してください。(☛ 15 ページ)

充電ランプについて

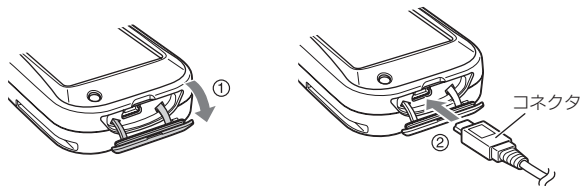
充電状況は、充電ランプの状態を確認できます。

ランプ点滅	充電中
ランプ点灯	充電完了

リチウムイオン電池を充電する

付属の AC アダプターで充電できます。

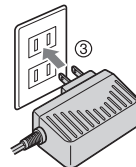
1. 本体下部の端子カバーを開き(①)、ACアダプターのコネクタを miniUSB 端子に差し込む(②)



2. ACアダプターをAC100Vコンセントに差し込む(③)

充電中は、インフォメーション画面に(🔌)を表示します。

充電が完了すると(🔋)を表示します。



3. 充電が完了したらACアダプターをコンセントから抜き、本体からコネクタを抜く

約5時間で満充電になります。

※ 満充電になると、自動的に充電を停止します。

※ 本機の充電可能温度範囲は、0 ~ +45℃です。安全のため、高温時や低温時は充電ができません。

●パソコンからも充電できます。

パソコンの電源を入れ、市販のUSBケーブルで本機とパソコンを接続してください。約5時間で満充電になります。

※ パソコン本体のUSB端子に直接接続してください。USBのハブなどを経由して接続すると、容量不足で充電できないことがあります。

※ USBケーブルは、「USB2.0ケーブル Aコネクタ オス - ミニBコネクタ オス(1m未満)」をご使用ください。

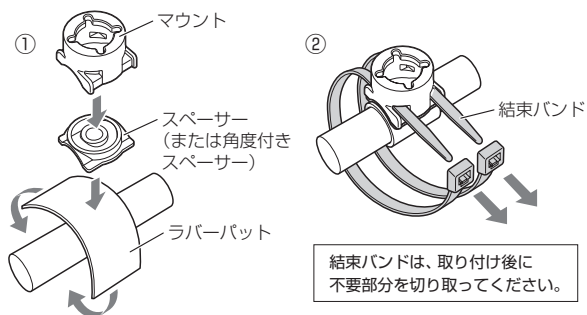
自転車への取り付けかた

マウントブラケットの取り付けかた

本体を自転車へ取り付けるときは、付属のマウントブラケットを使用してハンドルやステムに固定します。

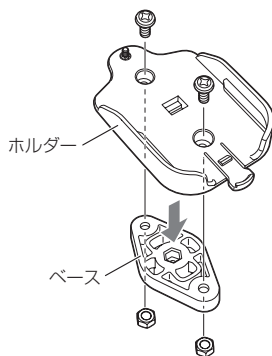
- 1** ハンドル、またはステムに付属のラバーパットを巻き付け、その上に、スペーサーを乗せ、マウントをセットする。
セットしたマウントを結束バンドで固定する

取り付け場所に角度がある場合、スペーサーの代わりに角度付きスペーサーを使用し、画面が見やすくなるように取り付けてください。

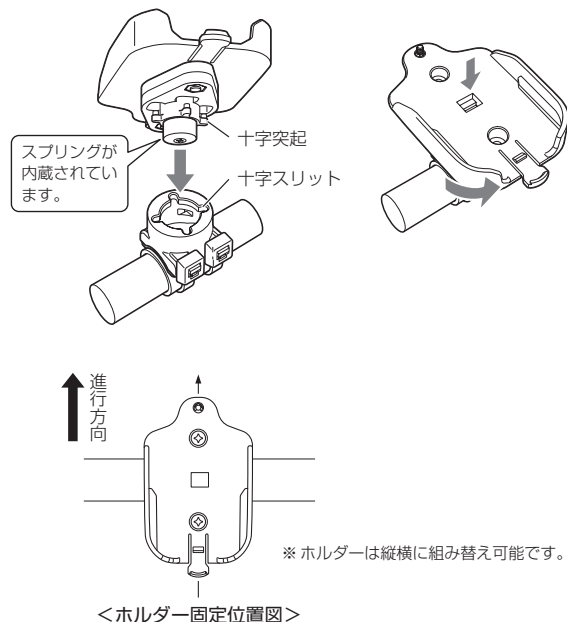


- 2** ベースとホルダーをネジとナットで2カ所を固定して組み付ける

取り付けにはネジに合ったプラスドライバーが必要です。



- 3** ベースの十字突起をマウントの十字スリットに通し、押し付けながらホルダー固定位置図の向きまで回転させて、ホルダーを固定する

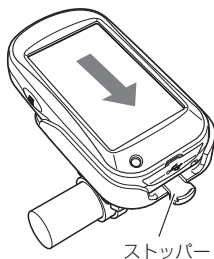


- ホルダーを取り外すには、ホルダー部を押しながら回転させ、ベースの十字突起をマウントの十字スリットに合わせて抜き取ります。

自転車への取り付けかた

本体の取り付け／取り外し

- 1 ストッパーで固定されるまで
本体を矢印の方向にスライド
させる



ストッパー

- 2 ホルダー裏のネジを締めて本体を固定する



- ・取り外すときは、ホルダー裏のネジを緩め、ストッパーを押し下げて本体を取り付け時と逆の方向にスライドさせてください。

電源ボタンについて

2秒以上押し続けると電源の入／切、短く押すとタッチパネルとメニューボタンの操作をロック／解除できます。

電源を入れる

電源ボタンを約2秒以上押す

電源が入り、開始画面が表示されたあと、地図／メーター画面を表示します。

(▶ 24ページ「地図／メーター画面について」)



電源を切る

電源ボタンを約2秒以上押す

終了画面が表示され、電源が切れます。

※ 電源を切ると、タッチパネルロックは解除されます。



タッチパネルロックについて

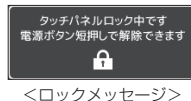
誤操作を防止するため、タッチパネルとメニューボタンの操作を禁止することができます。

タッチパネルのロック／解除方法

電源ボタンを短く押す

右図のロックメッセージが表示され、タッチパネルとメニューボタンの操作をロックします。

※ ロック中に各操作をしようとした場合も、右図が表示されます。

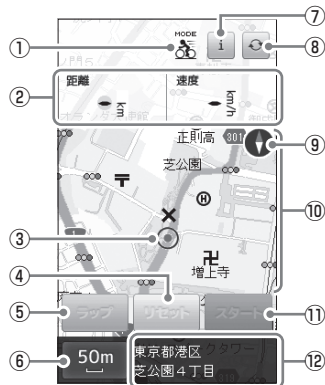


- ・ロック中に再度電源ボタンを短く押すと、右図の解除メッセージが表示され、ロックを解除します。

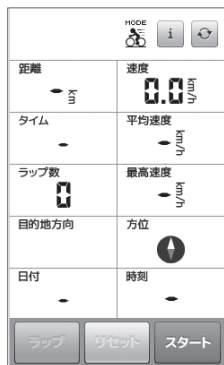


地図／メーター画面について

表示画面について



＜地図画面例＞



＜メーター画面例＞

※表示項目設定により、画面とは表示が異なる場合があります。(☛ 46ページ「表示項目設定を変更する」)

※④、⑤、⑪は、GPS未測位時やmicroSDカード未装着時にはタッチできません。

①		メインメニューで選択した動作モードをアイコンで表示します。(☛ 26ページ) ・自転車モードの場合、を表示します。 ・ランニングモードの場合、を表示します。 ・ウォーキングモードの場合、を表示します。
②	距離・速度表示	走行距離・速度を表示します。レイアウト、表示項目は変更できます。(☛ 46ページ)
③	現在地表示	現在の位置を で表示します。
④	リセット	本体に記録した経過時間や走行距離などのデータを消去します。(☛ 35ページ)
⑤	ラップ	区間の走行データを作ることができます。(☛ 34ページ)
⑥	地図スケール	地図の縮尺を表示します。縮尺は14段階で、10m～200kmまで変更できます。(☛ 64ページ)

⑦		インフォメーション画面を表示します。(☛ 下記)
⑧		タッチするたびに地図画面とメーター画面を切り替えます。
⑨		地図の方位をコンパスで表示します。赤の示す方向が北です。
⑩	地図	現在地と周辺の地図を表示します。
⑪	スタート ストップ	スタートにタッチすると経過時間や走行距離、現在地などの記録を開始し、ストップにタッチすると記録を停止します。(☛ 33ページ)
⑫	現在住所	現在地の住所を表示します。

インフォメーション画面について

を押すと、インフォメーション画面を表示します。



①		GPS衛星の電波を受信レベルを4段階で表示します。
②		リチウムイオン電池の残量を表示します。(☛ 18ページ)
③		方位をコンパスで表示します。赤の示す方向が北です。
④		地図／メーター画面に戻ります。
⑤	日付・時刻	GPS衛星から取得した日時を表示します。

メインメニューについて

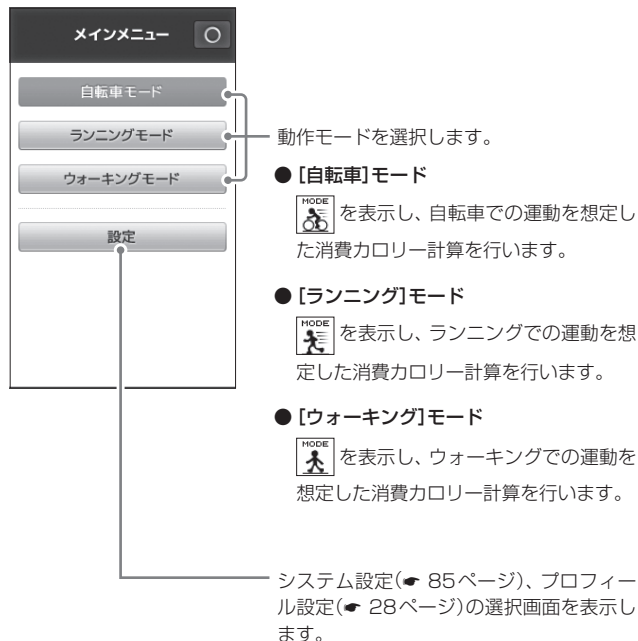
メインメニューでは、動作モードの選択やシステム設定、プロフィール設定を選択できます。

メインメニューを表示させる

本体左側面のメニューボタンを2秒間長押しすると、メインメニューを表示します。

現在選択中の動作モードはオレンジ色で表示されます。

※短く押した場合は、モードメニューとなります。



動作モードについて

アイコンを除き、表示される項目や画面内容は基本的に同じですが、選択した動作モードに応じた消費カロリーの計算が行われます。

- 速度、経過時間、経過時間などの表示項目を、動作モードごとに設定できます。(☛ 46ページ「表示項目設定を変更する」)
- 動作モードごとに走行距離や経路、時刻、消費カロリーを記録でき、履歴として確認することができます。(☛ 55ページ「履歴を見る」)
- 動作モードごとにログ記録間隔を設定できます。(☛ 51ページ「ログ記録設定を変更する」)

設定について

- 時刻の表示形式(12時間制/24時間制)、地図方向(ヘッドアップ/ノースアップ)、ボタン操作音のオン/オフなど、全ての動作モードに共通に使用する設定内容を変更できます。(☛ 85ページ「システム設定について」)
- ご自身の性別や年齢、身長や体重を設定できます。この設定をすることでより正確な消費カロリーを算出できます。(☛ 28ページ「プロフィールを入力する」)

プロフィール設定を行う

ご使用前にご自身の性別や年齢、身長や体重を入力することで、より正確なカロリー消費量を算出することができます。

※ プロフィールの入力を省略した場合は、初期値の条件(性別：男性、年齢：30歳、身長：170cm、体重：60kg)から消費カロリーを算出します。

プロフィールを入力する

1 メインメニューを表示させる

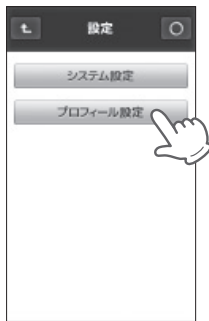
(☛ 26ページ「メインメニューを表示させる」)

2 [設定]にタッチする

システム設定、プロフィール設定の選択画面を表示します。

3 [プロフィール設定]にタッチする

プロフィール設定画面を表示します。



4 [性別切替]にタッチし、男性／女性を選択する

[性別切替]にタッチするたびに、男性／女性が切り替わります。



5 年齢を入力する

[年齢入力欄]にタッチすると、画面が切り替わるので、3桁の数値で年齢を入力してください。

(以下、入力方法は☛ 30ページ「数値入力画面について」参照)

入力後、[決定]にタッチすれば、プロフィール設定画面に戻ります。



<数値入力画面>

6 身長を入力する

[身長入力欄]にタッチし、身長(4桁)を入力してください。

入力後、[決定]にタッチすれば、プロフィール設定画面に戻ります。



7 体重を入力する

[体重入力欄]にタッチし、体重(5桁)を入力してください。

入力後、[決定]にタッチすれば、プロフィール設定画面に戻ります。

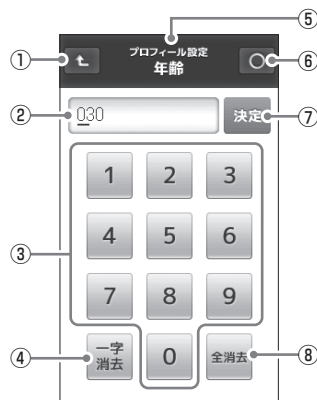


8 戻るにタッチする

システム設定、プロフィール設定の選択画面に戻ります。
(☛ 26ページ「メインメニューについて」)

数値入力画面について

時間や距離などの数値を入力する際に表示されます。



<年齢入力時の数値入力画面>

①		直前の画面に戻ります。
②	表示部	入力した数字を表示します。
③	0 ~ 9	数字を入力します。
④	一字消去	入力した最後の数値を消去します。
⑤	タイトル	入力している項目を表示します。
⑥		地図／メーター画面に戻ります。
⑦	決定	入力した数値が設定に反映されます。
⑧	全消去	入力した数値を取り消し、0にします。

<数値入力例>

1. [数字ボタン]にタッチして、入力をする

入力する位は、表示部にカーソル(アンダーバー)で表示されます。
入力の際は、必ず最上位から順に入力してください。

◆年齢 <25歳の場合>

入力値	表示
0	0 <u>3</u> 0
2	02 <u>0</u>
5	02 <u>5</u>

◆時間 <50分30秒の場合>

入力値	表示
0	0 <u>0</u> :00:00
0	00:0 <u>0</u> :00
5	00:5 <u>0</u> :00
0	00:50: <u>0</u> 0
3	00:50:3 <u>0</u>
0	00:50:30 <u>0</u>

◆体重 <75kgの場合>

入力値	表示
0	0 <u>6</u> 0.00
7	07 <u>0</u> .00
5	075. <u>0</u> 0
0	075.0 <u>0</u>
0	075.00 <u>0</u>

2. 表示部に正しい数字が表示されたら、[決定]にタッチする

数値入力画面へ切り替わる前の画面に戻ります。

●数値入力項目には、下記のものがあります。

設定	入力項目	単位
プロフィール	年齢	才
	身長	cm
	体重	kg
アラート	時間	時／分／秒
	距離	km
	速度	km/h
自動ポーズ	速度	km/h

設定	入力項目	単位
自動ラップ	距離	km
	時間	時／分／秒
ログ記録間隔	時間	秒
	距離	m
電話番号	電話番号	
エコモード	時間	秒

本機を使ってみる

ご使用の際は、自転車／ランニング／ウォーキングから、運動に合った動作モードを選択してください。(● 26ページ「メインメニューを表示させる」)

動作モードを選ぶ

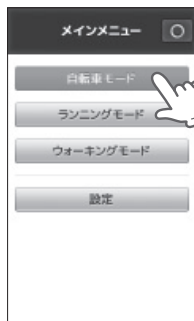
1 メインメニューを表示させる

(● 26ページ「メインメニューを表示させる」)
選択中の動作モードはオレンジ色になります。

2 自転車／ランニング／ウォーキングから動作モードを選択する

地図／メーター画面を表示します。

- 各動作モードごとに表示項目が変更できます。(● 46ページ「表示項目設定を変更する」)



自転車モード
アイコン



<自転車モードでの地図表示時>

※電源投入時に表示される画面は、前回電源を切にしたときの動作モードになります。

サイクルコンピューターとして使う



動作モードごとにGPS測位による位置・時刻情報から、経過時間や走行距離、消費カロリーなどを表示し、microSDカードに記録します。

<ご注意>

サイクルコンピューターとしてご使用いただく場合、市販のmicroSDカード(2GB以下のmicroSDカード、または8GB以下のmicroSDHCカード)を別途購入のうえ、装着してください。

経過時間や走行距離を計測し、表示する【スタート/ストップ】

経過時間や走行距離の計測を開始、または停止するときに使います。

※速度、高度、気圧、方位、目的地の方向、日付、時刻はスタート/ストップに関わらず表示します。

● 計測や表示を開始する

経過時間や走行距離の計測を開始する場合、[スタート]にタッチしてください。
[スタート]が[ストップ]に切り替わり、[ラップ]がタッチ可能になります。



● 計測や表示を停止する

経過時間や走行距離の計測を停止する場合、[ストップ]にタッチしてください。
[ストップ]が[スタート]に切り替わり、[リセット]がタッチ可能になります。



※自動ポーズ設定をすれば、走行速度や走行停止に応じて自動的にスタート/ストップを行います。(● 42ページ「自動ポーズ/自動ラップを使う」)

<ご注意>

計測中は動作モードを変更することができません。
計測中にメインメニューを表示させると、右図のメッセージが表示されますので、「はい」で[リセット]を行うか、「いいえ」で動作モードを保持してください。

未保存のログがあるか
ログ記録中のため
モードの変更は行えません
ログをリセット(保存)し
モードを変更しますか?

いいえ

はい

サイクルコンピューターとして使う

ラップ計測・表示をする【ラップ】

経過時間や走行距離で区切られた区間のデータを計測することができます。

1 【スタート】にタッチする

【ラップ】がタッチ可能になります。



2 【ラップ】にタッチする

「ラップを記録しました」と表示し、スタートから現在までの走行データを「ラップ1」として記録します。

また、再度【ラップ】にタッチすれば、「ラップ1」以降に計測した走行データを「ラップ2」として記録します。



※自動ラップ設定を行うと、設定した時間、または距離で自動的にラップを記録します。(➡ 42ページ「自動ポーズ/自動ラップを使う」)

※ラップは最大100件まで記録可能です。

※すでに100件記録されている場合、「ラップ記録数が最大に達したためこれ以上ラップを記録できません」と表示され、追加記録はされません。

走行データをリセットする【リセット】

新たに走行記録を取り直したいときに使います。

本機が記録している走行データをmicroSDカードに移します。

1 【ストップ】にタッチし、走行データの計測を停止する

【リセット】がタッチ可能になります。



2 【リセット】にタッチする

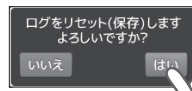
確認メッセージを表示します。



3 【はい】にタッチする

走行データをmicroSDカードに保存し、本機が記録している走行データを消去します。

- リセットを取り消したいときは【いいえ】にタッチしてください。



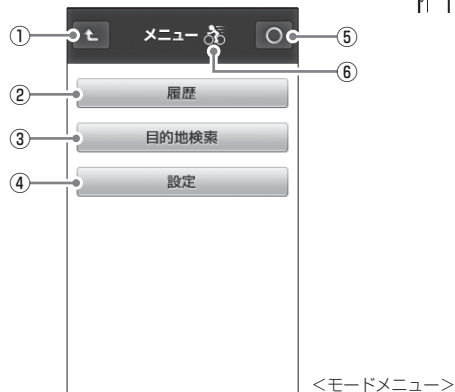
モードメニュー

モードメニューを表示させる

モードメニューでは、走行履歴の確認や目的地の検索、また各動作モードごとに設定を変更できます。

本体左側面のメニューボタンを短く押すと、モードメニューを表示します。

※2秒以上押した場合は、メインメニュー(➡26ページ)となります。



<モードメニュー>

①		モードメニューを表示する前の画面に戻ります。
②	履歴	走行履歴を確認できます。 (➡55ページ)
③	目的地検索	目的地に設定したい場所を検索できます。 (➡70ページ)
④	設定	現在選択している動作モードの設定画面を表示します。
⑤		地図／メーター画面に戻ります。
⑥	動作モード	現在選択している動作モードをアイコンで表示します。

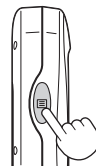
動作モードの設定を変更する

1 メニューボタンを短く押す

モードメニューを表示します。

自転車モードでは、が表示されます。

※2秒以上押した場合は、メインメニューとなります。



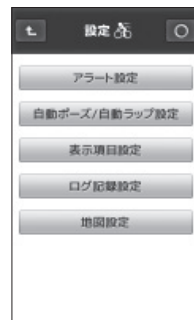
2 [設定]にタッチする

設定できる項目を表示します。

3 変更したい設定にタッチする

各設定画面を表示します。

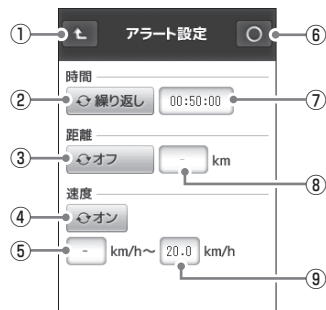
- ・アラート設定 ➡38ページ
- ・自動ポーズ／自動ラップ設定
..... ➡42ページ
- ・表示項目設定 ➡46ページ
- ・ログ記録設定 ➡51ページ
- ・地図設定 ➡53ページ



<モード設定画面>

一定の時間や距離を走行するたびに休憩したり、目標速度を維持して走行したりすることで、計画的なトレーニングができます。

- アラート設定した速度や距離に応じて画面表示とブザー音でお知らせします。ブザー音はオン／オフの設定が可能です。(☛ 85ページ「システム設定について」)



<アラート設定画面>

①		モード設定画面に戻ります。
②	時間アラート切替	タッチするたびに、「オフ／1回／繰り返し」を切り替えます。
③	距離アラート切替	タッチするたびに、「オフ／1回／繰り返し」を切り替えます。
④	速度アラート切替	タッチするたびに、「オフ／オン」を切り替えます。
⑤	下限速度入力欄	下限速度を入力する数値入力画面を表示します。(☛ 30ページ)
⑥		地図／メーター画面に戻ります。
⑦	時間入力欄	時間を入力する数値入力画面を表示します。(☛ 30ページ)
⑧	距離入力欄	距離を入力する数値入力画面を表示します。(☛ 30ページ)
⑨	上限速度入力欄	上限速度を入力する数値入力画面を表示します。(☛ 30ページ)

時間アラートについて

設定した時間が経過するとお知らせします。

時間アラート切替にタッチし、「1回」または「繰り返し」に切り替え、時間入力欄に設定時間を入力します。(☛ 30ページ「数値入力画面について」)

オフ	経過時間によるアラートをしません。
1回	設定した時間になるとアラートします。
繰り返し	設定した時間ごとに繰り返しアラートします。

※5秒未満の時間を設定することはできません。

距離アラートについて

設定した距離になるとお知らせします。

距離アラート切替にタッチし、「1回」または「繰り返し」に切り替え、距離入力欄に設定距離を入力します。(☛ 30ページ「数値入力画面について」)

オフ	距離によるアラートをしません。
1回	設定した距離になるとアラートします。
繰り返し	設定した距離ごとに繰り返しアラートします。

※100m未満の距離を設定することはできません。

速度アラートについて

設定した上限／下限の速度内で走行しているとお知らせします。下限または上限のみ、速度設定することもできます。

下限、または上限のみに速度を設定し、一方を「00.0」と入力した場合、設定した速度以下(上限のみ設定時)または設定した速度以上(下限のみ設定時)でアラートします。(☛ 30ページ「数値入力画面について」)

オフ	速度によるアラートをしません。
オン	設定した速度内、または上限や下限速度になった場合、アラートし続けます。

- 下限、または上限を設定しないとき(設定速度以下、または設定速度以上でアラート)は「00.0」と入力してください。

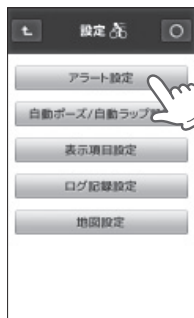
アラートを使う

アラートを設定する

例 >>> 経過時間50分ごとに繰り返し時間アラート、速度が20km/h以下になったときに速度アラートを行い、距離アラートを行わない場合

1 モードメニューを表示させ、[設定]にタッチする
(☛ 36ページ「モードメニューを表示させる」)

2 [アラート設定]にタッチする
アラート設定画面を表示します。



3 [時間アラート切替]にタッチし、「繰り返し」を選択する
タッチするたびに、オフ / 1回 / 繰り返しの順に切り替わります。

4 [時間入力欄]にタッチする
数値入力画面を表示します。

5 数値入力画面で「00:50:00」と入力し、[決定]にタッチする
アラート設定画面に戻り、時間入力欄が「00:50:00」となります。

6 [速度アラート切替]にタッチし、「オン」を選択する
タッチするたびに、オン / オフが切り替わります。

7 右側の[上限速度入力欄]にタッチする
数値入力画面を表示します。

8 数値入力画面で「20.0」と入力し、[決定]にタッチする
アラート設定画面に戻り、上限速度入力欄が「20.0」となります。

9 左側の[下限速度入力欄]にタッチする
数値入力画面を表示します。

10 数値入力画面で「00.0」と入力し、[決定]にタッチする
アラート設定画面に戻り、下限速度入力欄が「-」となります。

11 [距離アラート切替]にタッチし、「オフ」を選択する
タッチするたびに、オフ / 1回 / 繰り返しの順に切り替わります。

12  にタッチする
地図 / メーター画面に戻ります。

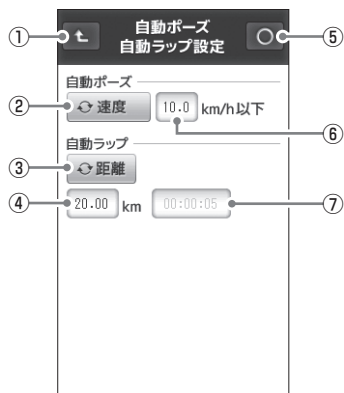
13 [スタート]にタッチする
設定した条件でアラートが行われます。
※ ブザー音はオン / オフの設定が可能です。(☛ 87ページ「システム設定を変更する」)

アラート設定された時間で
<時間アラート時のメッセージ>

アラート設定された距離です
<距離アラート時のメッセージ>

アラート設定された速度です
<速度アラート時のメッセージ>

設定した速度によって計測を中止させたり、時間や距離に応じて自動的に区間とすることができます。(● 33ページ「サイクルコンピューターとして使う」)



<自動ポーズ／自動ラップ設定画面>

①		モードメニューの画面に戻ります。
②	自動ポーズ切替	タッチするたびに、「オフ／停止時／速度」を切り替えます。
③	自動ラップ切替	タッチするたびに、「オフ／距離／時間」を切り替えます。
④	ラップ距離入力欄	距離を入力する数値入力画面を表示します。(● 30ページ)
⑤		地図／メーター画面に戻ります。
⑥	ポーズ速度入力欄	速度を入力する数値入力画面を表示します。(● 30ページ)
⑦	ラップ時間入力欄	時間を入力する数値入力画面を表示します。(● 30ページ)

自動ポーズについて

休憩や信号待ちなどで停止している場合、または低速で走行している場合、自動的に計測を中止します。

設定した速度になると自動的に計測を再開します。

オフ	自動ポーズを行いません。
停止時	時速0kmと判断すると、計測を中止します。走行を開始すると、自動的に計測を再開します。
速度	設定した速度以下になると、計測を中止します。設定した速度を超えれば、計測を再開します。

自動ラップについて

設定した経過時間や走行距離によって、自動的にラップを記録していきます。

オフ	自動ラップを行いません。
距離	設定した距離を走行するたびに、ラップを記録します。
時間	設定した時間が経過するたびに、ラップを記録します。

※自動ラップを設定し、走行中に画面上の[ラップ]にタッチすると、タッチした地点までが1ラップとなり、以降、[ラップ]にタッチした地点から設定されている走行距離や経過時間で自動ラップを行います。

※自動ラップに100m未満の距離、5秒未満の時間を設定することはできません。

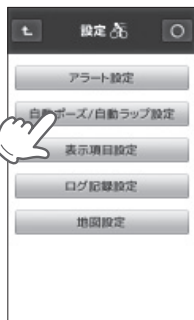
自動ポーズ／自動ラップを使う

自動ポーズ／自動ラップ設定をする

例 >>> 距離20kmごとを新たなラップとし、時速10km以下での計測を中止する場合

- 1 モードメニューを表示させ、[設定]にタッチする
(☛ 36ページ「モードメニューを表示させる」)
モード設定画面を表示します。

- 2 [自動ポーズ／自動ラップ設定]にタッチする
自動ポーズ／自動ラップ設定画面を表示します。



- 3 [自動ポーズ切替]にタッチして、 **速度** を選択する
タッチするたびに、オフ／停止時／速度の順に切り替わります。

- 4 速度入力欄にタッチする
数値入力画面を表示します。(☛ 30ページ「数値入力画面について」)

- 5 数値入力画面で「10.0」と入力し、[決定]にタッチする
自動ポーズ／自動ラップ設定画面に戻り、速度入力欄が「10.0」となります。

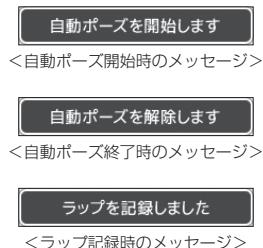
- 6 [自動ラップ切替]にタッチして、 **距離** を選択する
タッチするたびに、オフ／距離／時間の順に切り替わります。

- 7 距離入力欄にタッチする
数値入力画面を表示します。(☛ 30ページ「数値入力画面について」)

- 8 数値入力画面で「20.00」と入力し、[決定]にタッチする
自動ポーズ／自動ラップ設定画面に戻り、距離入力欄が「20.00」となります。

- 9  にタッチする
地図／メーター画面に戻ります。

- 10 [スタート]にタッチする
設定した走行距離、走行速度に応じて自動的に計測の中止／再開や、ラップの記録が行われます。
・計測の中止／再開、ラップ記録時はメッセージを表示します。



表示項目設定を変更する



地図／メーター画面で表示される経過時間、走行距離などの項目とそのレイアウトを変更できます。

表示項目設定は、自転車、ランニング、ウォーキングの各動作モードごとに設定を保存できます。

表示項目とレイアウトを変更する

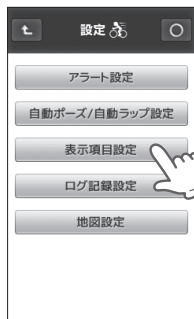
1 モードメニューを表示させ、[設定]にタッチする

(☛ 36ページ「モードメニューを表示させる」)

モード設定画面を表示します。

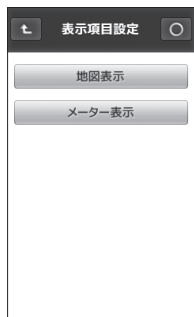
2 [表示項目設定]にタッチする

「地図表示」と「メーター表示」の選択画面を表示します。



3 設定変更したい表示形式ボタンを選択し、タッチする

選択した表示形式の設定変更画面を表示します。



4 [項目数]にタッチする

+ **-** を表示します。

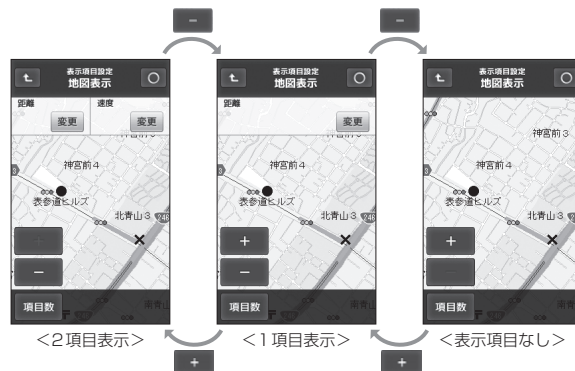


5 **+** **-** にタッチして項目数を変更する

+ **-** にタッチするたびに項目が増減し、同時にレイアウトが変更されます。

地図表示の場合

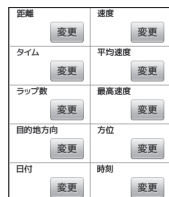
2項目～表示項目なし(地図のみ)



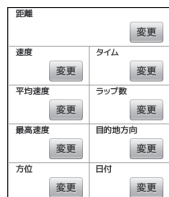
メーター表示の場合

10項目表示～4項目表示

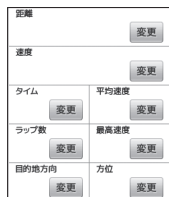
- **+** **-** で、表示させる項目数を変更できます。
- 5項目表示と6項目表示の場合、それぞれ位置の異なる2種類のレイアウトがあります。



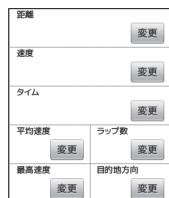
<10項目表示>



<9項目表示>



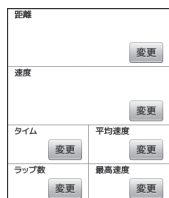
<8項目表示>



<7項目表示>



<6項目表示-A>



<6項目表示-B>



<5項目表示-A>



<5項目表示-B>



<4項目表示>

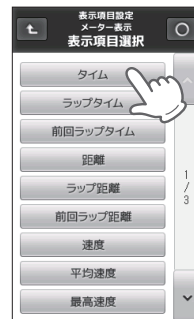
6 変更したい項目枠の[変更]ボタンにタッチする

表示項目一覧を表示します。



7 表示させたい項目を選択する

表示項目が変更され、設定変更画面に戻ります。(● 50ページ「表示項目一覧」)



8 〇にタッチする

変更された地図／メーター画面を表示します。

表示項目設定を変更する

表示項目一覧

項目	項目の意味
タイム	[スタート]にタッチしてからの経過時間
ラップタイム	現ラップでの経過時間
前回ラップタイム	前回のラップで費やした時間
距離	[スタート]にタッチしてからの走行距離
ラップ距離	現ラップでの走行距離
前回ラップ距離	前回のラップで走行した距離
速度	現在の走行速度
平均速度	[スタート]にタッチしてからの速度の平均
最高速度	[スタート]にタッチしてから現在までに計測した最高の速度
ラップ平均速度	現ラップになってからの平均速度
ラップ最高速度	現ラップでの最高速度
前Lp 平均速度	前回のラップでの平均速度
前Lp 最高速度	前回のラップでの最高速度
ラップ数	[スタート]にタッチしてから記録したラップの数
気圧	現在の気圧
高度	現在地の高度
方位	コンパスを表示し、北を赤で示します。
カロリー	[スタート]にタッチしてから現在までの消費カロリー
目的地方向	目的地の方向
日付	現在の年月日
時刻	現在の時刻

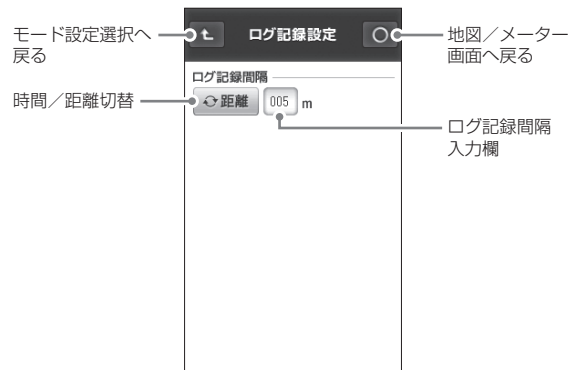
<高度に関する注意>

高度は気圧から算出し、GPSから受信する位置情報によって自動補正します。
自動補正は、電源投入後に電波受信状況が良くなると行われ、補正されるまでは高度をグレーの文字で表示します。

ログ記録設定を変更する



位置などの情報を記録する間隔を変更できます。



ログ記録設定について

- 記録する間隔を時間(秒)または距離(m)から選択し、001 ~ 999 の値で指定します。
- ログ記録間隔を短く設定すると、詳細な軌跡を表示(● 62 ページ)できますが、microSD カードの使用量が増加します。

※ ログ記録間隔 1 秒で 1 日平均 3 時間記録した場合、2GB の microSD カードに約 3 年分のデータが残せます。

※ 初期値はログ記録間隔が時間(1 秒)に設定されています。

ログ記録設定を変更する

ログ記録間隔を変更する

例 >>> ログ記録間隔を15mに変更する場合

1 モードメニューを表示させ、[設定]にタッチする
(☛ 36ページ「モードメニューを表示させる」)

2 [ログ記録設定]にタッチする
ログ記録設定画面を表示します。



3 [時間／距離切替]にタッチし、**距離**を選択する

4 [ログ記録間隔入力欄]にタッチする
数値入力画面を表示します。

5 数値入力画面で[0]、[1]、[5]と3桁の数値を入力し、[決定]にタッチする
ログ記録設定画面に戻り、ログ記録間隔入力欄が「015」となります。

6 **○**にタッチする
地図／メーター画面に戻ります。

地図設定を変更する



地図画面で使う「電子コンパス」、「マップマッチング」の設定を変更できます。



電子コンパスについて

地磁気センサーのオン(使用する)、オフ(使用しない)が選択できます。
オンにした場合、地磁気センサーとGPSの2通りの方法で方位を判断します。
※ 電子コンパスは補正することができます。(☛ 90ページ「電子コンパスを補正する」)

オン	停止中や、低速走行中は地磁気センサーによる方位表示を行い、走行速度が上がると、GPS測位により方位を表示します。 ※ 磁気を発するものの近くでは、方位を正しく表示できないことがあります。
オフ	地磁気センサーを使用せず、GPS測位により方位を表示します。 ※ 停止中や低速走行時は測位地点の変化を検出できず、方位を正しく表示できないことがあります。

電子コンパスを設定する

動作モードごとに、地磁気センサーのオン(使用する)／オフ(使用しない)が設定できます。

1 モードメニューを表示させ、[設定]にタッチする
(☛ 36ページ「モードメニューを表示させる」)

2 [地図設定]にタッチする
電子コンパスとマップマッチングの選択画面を表示します。



地図設定を変更する

3 [電子コンパス切替]にタッチして、「オン／オフ」を選択する

タッチするたびに、オン／オフが切り替わります。

※初期設定では「オン」に設定されています。

マップマッチングについて

道路から外れた表示となることを少なくします。

オン	マップマッチングを使用し、現在地の表示が道路上となるように補正します。
オフ	マップマッチングを使用せず、GPS測位した位置をそのまま地図上に表示します。

※山道など、地図上に道が存在しない場所を走行する際は、マップマッチングをオフにしてください。

オンにしていると、マップマッチングによって道路上に表示しようとし、誤った現在地表示となることがあります。

マップマッチングを設定する

動作モードごとに、マップマッチング機能のオン／オフを設定します。

1 モードメニューを表示させ、[設定]にタッチする

(● 36ページ「モードメニューを表示させる」)

2 [地図設定]にタッチする

電子コンパスとマップマッチングの選択画面を表示します。

3 [マップマッチング切替]にタッチして、「オフ／オン」を選択する

タッチするたびに、オン／オフが切り替わります。

※初期設定では「オン」に設定されています。

履歴を見る



microSDカードに記録した走行データ(● 33ページ「サイクルコンピューターとして使う」)を、走行履歴として確認することができます。

履歴閲覧カレンダー

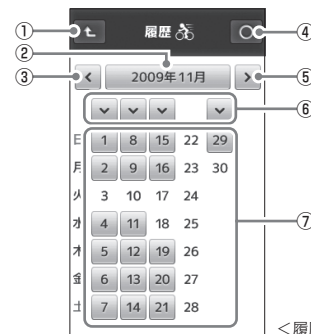
走行データの有無や記録した日をカレンダーに表示します。

1 メニューボタンを短く押し、モードメニューを表示させる

(● 36ページ「モードメニューを表示させる」)

2 [履歴]にタッチする

履歴閲覧カレンダーを表示します。



- データが記録されている日をグレー(1)で、記録されていない日を白地(2)で表示します。
- ③、⑤、⑥は、走行データがないと表示されません。
- 走行データがない月は履歴閲覧カレンダーが表示されません。

<履歴閲覧カレンダー>

①		モードメニューの画面に戻ります。
②	2009年11月	データがある年月を表示します。タッチすると月間の走行履歴が確認できます。
③		前の月の履歴閲覧カレンダーを表示します。
④		地図／メーター画面に戻ります。
⑤		次の月の履歴閲覧カレンダーを表示します。

⑥		タッチすると週間の走行履歴が確認できます。
⑦		タッチすると、選択した日の走行履歴が確認できます。

月間の走行履歴を見る

履歴閲覧カレンダーから、月間の走行履歴を表示できます。

1 履歴を見たい月を選ぶ

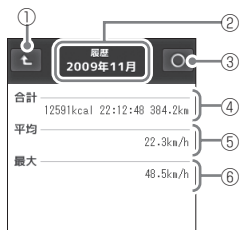
または で目的の月を探し、年月表示にタッチします。

選んだ月の走行履歴を表示します。



2 選択した月の走行履歴を確認する

1カ月の合計消費カロリー、合計走行時間、合計走行距離、平均速度、最高速度を表示します。



<月間走行履歴>

①		履歴閲覧カレンダーの画面に戻ります。
②	年月表示	選択している履歴の年月を表示します。
③		地図／メーター画面に戻ります。
④	合計値	消費カロリー、走行時間、走行距離のそれぞれの合計を表示します。
⑤	平均値	選択している月に記録した速度の平均値です。
⑥	最大値	選択している月に記録した速度の最大値です。

週間の走行履歴を見る

履歴閲覧カレンダーから、週間の走行履歴を表示できます。

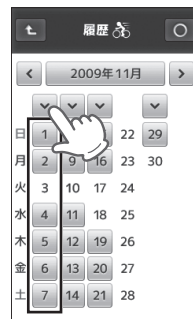
1 履歴を見たい週を選ぶ

または で月を変更し、目的の週の上にある にタッチします。

選んだ週(日曜～土曜)の走行履歴を表示します。

例 >>>

右図の場合、11月1日～11月7日に記録された走行履歴を表示します。



2 選択した週の走行履歴を確認する

1週間の合計消費カロリー、合計走行時間、合計走行距離、平均速度、最高速度を表示します。



<週間走行履歴>

1 日の走行履歴を見る

希望日の走行履歴や時間別の履歴を確認することができます。

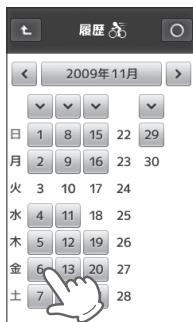
1 履歴を見たい日を選ぶ

◀ または ▶ で月を変更し、目的の日にタッチします。

選んだ日の走行履歴を表示します。

例 ▶▶

右図の場合、11月6日の走行履歴を表示します。

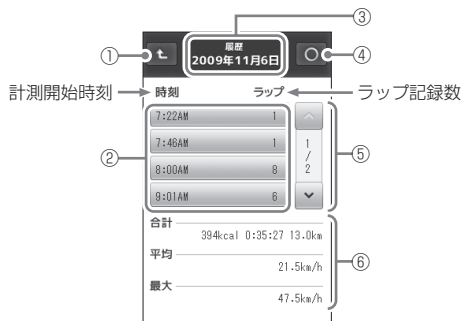


2 選択した日の走行履歴を確認する

合計消費カロリー、合計走行時間、合計走行距離、平均速度、最高速度を表示します。

また、当日に複数の走行履歴が記録されている場合は、計測開始時刻とラップ記録数を表示します。

※当日に複数の走行履歴があるときは、▲、▼ で前後の走行履歴を表示します。



<日間走行履歴>

3 履歴を見たい時刻を選ぶ

目的の時刻にタッチします。

選択した時刻の記録データを表示します。

※当日に複数の走行履歴があるときは、▲、▼ で前後の走行履歴を表示します。



<時間走行履歴>

①	履歴消去	選択している走行履歴を消去します。 (▶ 63 ページ)
②	Lp詳細	選択している走行履歴をラップごとに分割して表示します。(▶ 60 ページ)
③	軌跡表示	選択している走行履歴の走行軌跡を地図上に表示します。(▶ 62 ページ)

ラップの履歴を見る

ラップごとの詳細記録を表示できます。

1 希望日の履歴から目的の時刻を選択する

(☛ 58 ページ「1 日の走行履歴を見る」)

選択した走行履歴が青表示になり、[履歴詳細]、[Lp 詳細]、[軌跡表示]が表示されます。

※選択した走行履歴のラップ記録数が1 件の場合、[Lp 詳細]は表示されません。

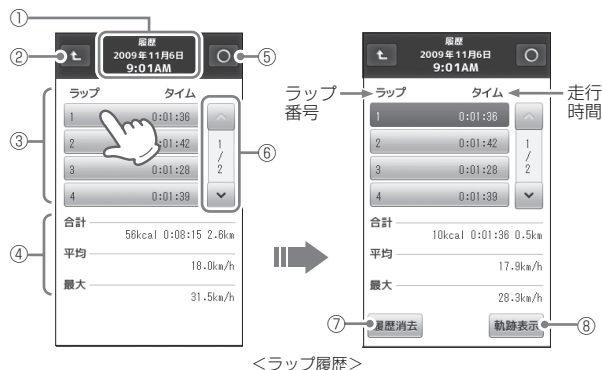
2 [Lp 詳細]にタッチする

選択した走行履歴をラップごとに分割して、ラップ番号と走行時間で表示します。

また、年月日の表示に計測開始時刻を追加表示します。

3 ラップ履歴にタッチする

合計、平均、最大の数値が、選択したラップで記録した値に変わります。



③	ラップ履歴	ラップ番号と走行時間を表示します。 また、タッチすると選択したラップに記録された記録データを表示します。
④	記録データ	選択しているラップで記録した消費カロリーや走行時間、走行距離や速度を表示します。
⑤		地図／メーター画面に戻ります。
⑥	スクロールボタン	▲、▼にタッチすると、前後の走行履歴を表示します。
⑦	履歴消去	選択している走行履歴を消去します。
⑧	軌跡表示	選択している走行履歴の走行軌跡を地図上に表示します。

①	日時表示	計測を開始した日時を表示します。
②		時間走行履歴の画面に戻ります。

履歴を見る

走行軌跡を見る

走行した軌跡を地図上に表示させることができます。

1 希望日の履歴、または希望日のラップ履歴を表示させる

- (☛ 58ページ「1日の走行履歴を見る」)
- (☛ 60ページ「ラップの履歴を見る」)

2 目的の履歴を選択する

選択した履歴が青表示になり、画面に[軌跡表示]ボタンが表示されます。

- (☛ 58ページ「1日の走行履歴を見る」)

3 [軌跡表示]にタッチする

走行軌跡を、地図上に赤色の点で表示します。

- ※地図スケールは1.0km以下となります。
- (☛ 64ページ「地図スケールを変更する」)



※無料ソフト「ATLASTOUR」を使うと、microSDカードに記録した位置情報を、GoogleMapやGoogleEarthに軌跡として表示させることができます。

- (☛ 93ページ「パソコンでの軌跡確認」)

履歴を消去する

microSDカードに記録されている履歴を消去できます。

1 希望日の履歴、または希望日のラップ履歴を表示させる

- (☛ 58ページ「1日の走行履歴を見る」)
- (☛ 60ページ「ラップの履歴を見る」)

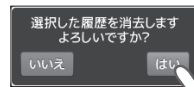
2 消去したい時間履歴、またはラップ履歴を選択する

履歴が青表示になり、[履歴消去]が表示されます。

3 [履歴消去]にタッチする

確認メッセージが表示されますので、[はい]にタッチしてください。
[いいえ]にタッチすると、消去をキャンセルします。

「履歴を消去しました」と消去を完了します。



全国版GPSマップとして使うことができ、常に現在地を確認できます。

(● 24 ページ「表示画面について」)

(● 95 ページ「地図記号について」)

メーター画面になっている場合は、 にタッチして、地図画面に切り替えてください。

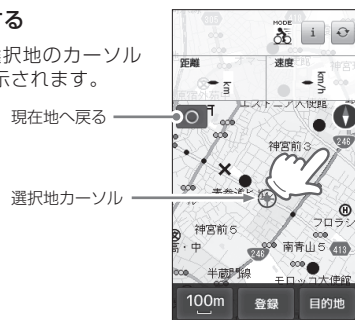


地図をスクロールする

地図画面から目的地を探したいときに、地図を移動(スクロール)させることができます。

1 地図表示部にタッチする

現在地表示()に、選択地のカーソル()が重なって追加表示されます。



2 表示させたい場所、またはその付近をタッチする

タッチした場所が中心となるように地図がスクロール(移動)し、中心がカーソル()で表示されます。



- にタッチすれば、現在地付近の地図画面に戻ります。

1 地図画面左下の[地図スケール]にタッチする

[地図スケール]の上に を表示します。

- : より詳細に表示
- : より広域を表示



2 または にタッチして地図スケールを変更する

地図スケールは10m、25m、50m、100m、200m、500m、1.0km、2.5km、5.0km、10km、20km、50km、100km、200kmの14段階で切り替わります。

地点を登録する

よく利用する目的地を「登録地点」として記憶させるときに使用します。
記憶させた場所は、「登録地点検索」で簡単に検索できます。

1 登録したい地点が表示されるまで地図をスクロールする

2 登録したい地点をタッチする

登録したい地点に選択地カーソル(→)を合わせます。

3 [登録]にタッチする

完了メッセージを表示し、登録完了します。

地点を登録しました

※最大100件まで登録可能です。100件を超えて登録しようとする、「登録地点数が最大に達したためこれ以上地点を登録できません」と表示され、登録できません。

・登録した地点の詳細を確認することができます。(➡ 67ページ「登録地点を確認／削除する」)



登録地点を確認／削除する

登録している地点は、次の手順で確認／削除できます。

1 モードメニューを表示させ、[目的地検索]にタッチする

(➡ 36ページ「モードメニューを表示させる」)

メニューを開き、[目的地検索]にタッチする

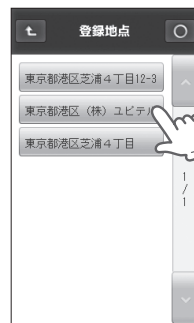
2 [登録地点]にタッチする

登録地点の一覧を表示します。



3 確認したい登録地点にタッチする

登録地点の詳細内容が表示されます。(➡ 83ページ「詳細画面について」)



登録地点を削除したい場合

詳細内容を表示させ、詳細画面(➡ 83ページ)の「登録削除」にタッチすると、登録地点が削除されます。

登録削除

目的地を設定する

現在地から目的地までを直線で結び、目的地への直線距離と方向を表示します。

1 地図画面を表示する

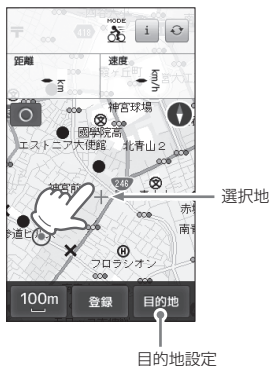
メーター画面のときは、 にタッチして地図画面に切り替えてください。

2 目的地を探す

地図をスクロールさせ、目的地を探します。(☛ 65ページ「地図をスクロールする」)

希望する場所をタッチし、選択地カーソル(➤)を目的地に合わせます。

※現在地に戻るときは、 にタッチしてください。

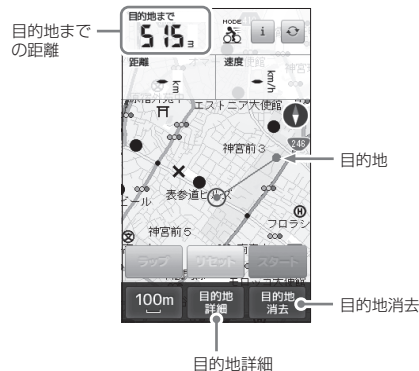


- 施設、住所を検索して探すこともできます。(☛ 70ページ「目的地を検索する」)

3 画面右下の[目的地]にタッチする

選択地カーソル(➤)が目的地のアイコンに変わり、現在地との間を直線で結び、目的地までの方向を示します。

また、メーター表示部上段に目的地までの直線距離を表示します。



- 「目的地」にタッチすると、「目的地」が「目的地消去」に、「登録」が「目的地詳細」に変わります。
- 「目的地詳細」にタッチすると、設定されている目的地の詳細情報が表示されます。(☛ 83ページ「詳細画面について」)

4 目的地に到着したら、[目的地消去]にタッチし目的地設定を解除する

※目的地に到着しても、目的地設定は自動的に解除されません。



50音検索、業種別検索、電話番号検索、住所検索、登録地点検索の5種類から検索できます。

- 50音検索、業種別検索、電話番号検索は、電話帳をベースとした施設(約780万件)が登録されております。プライバシー保護のため、個人宅は登録されていません。

50音で検索する場合

施設名を入力して検索し、目的地に設定できます。

1 モードメニューを表示させ、[目的地検索]にタッチする

(☛ 36ページ「モードメニューを表示させる」)

検索方法の一覧を表示します。



2 [50音検索]にタッチする

都道府県選択の画面を表示します。



3 都道府県、市区町村の順に目的の地域を探してタッチする

☒ や ☒、または頭文字から、目的の地域を探し、タッチしてください。

施設名の50音検索画面を表示します。

- 全国や選択した都道府県のすべての市町村から探す場合は、[全てのエリアを対象とする]にタッチしてください。



<都道府県選択の画面>

4 施設名を入力し、[決定]にタッチする

50音検索結果の画面を表示します。

- 施設名の入力につきましては、☛ 72ページ「50音検索画面について」をご覧ください。
- 該当する施設がない場合は、下記のメッセージを表示します。

該当する施設がありません



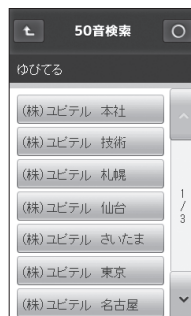
<50音検索画面>

5 50音検索結果の画面から、目的の施設を探してタッチする

詳細画面を表示します。

(☛ 83ページ「詳細画面について」)

- タッチしている間は、文字がスクロールします。



<50音検索結果の画面>

6 [目的地に設定する]にタッチする

地図／メーター画面となり、目的地への方向と距離を表示します。



目的地に設定する

50 音検索画面について

50 音検索で施設名を検索する際に表示します。
「ひらがな」、「カタカナ」、「英字」、「数字」から検索できます。

＜ひらがな入力画面＞



＜カタカナ入力画面＞



＜英字入力画面＞



＜数字入力画面＞



No.	表示内容								
①	50 音検索画面の直前の画面に戻ります。								
②	入力された文字を表示します。 入力できる文字数は、最大9文字です。								
③	文字を入力します。 1つのボタンに複数の文字が割り当てられているため、タッチする回数によって入力される文字が切り替わります 同じ文字をタッチして、文字を切り替える場合は、2秒以内に行ってください。2秒以上経過すると、表示された文字が確定されます。 ●「ひらがな」「カタカナ」は、表示されている行の文字を入力できます。 例1 ひらがな入力画面[か]にタッチする場合： <table border="1"> <tr> <td>タッチする回数</td><td>1回 → 2回 → 3回 → 4回 → 5回 → 6回 →</td></tr> <tr> <td>入力される文字</td><td>か → き → く → け → こ → か →</td></tr> </table> ●「英字(大文字)」は、表示されている文字を入力できます。 例2 英字入力画面[DEF]にタッチする場合： <table border="1"> <tr> <td>タッチする回数</td><td>1回 → 2回 → 3回 → 4回 →</td></tr> <tr> <td>入力される文字</td><td>D → E → F → D →</td></tr> </table>	タッチする回数	1回 → 2回 → 3回 → 4回 → 5回 → 6回 →	入力される文字	か → き → く → け → こ → か →	タッチする回数	1回 → 2回 → 3回 → 4回 →	入力される文字	D → E → F → D →
タッチする回数	1回 → 2回 → 3回 → 4回 → 5回 → 6回 →								
入力される文字	か → き → く → け → こ → か →								
タッチする回数	1回 → 2回 → 3回 → 4回 →								
入力される文字	D → E → F → D →								
④	カーソル位置を変更します。 同じ文字や同じ文字列を入力する場合は、2秒以上操作を行わないか、 にタッチして、カーソルを移動させてから入力してください。								
⑤	入力した文字や英数字を1字消去します。								
⑥	入力した文字や英数字をすべて消去します。								
⑦	地図／メーター画面に戻ります。								
⑧	入力した文字を決定して検索します。								
⑨	タッチすることにより、「カタカナ」→「英字」→「数字」→「ひらがな」→…の入力画面が切り替わります。								

入力文字の割り当て

<ひらがな入力画面>

画面キー	入力できる文字
あ	あいうえお
か	かきくけこ
さ	さしすせそ
た	たちつてと
な	なにぬねの
は	はひふへほ
ま	まみむめも
や	やゆよ
ら	らりるれろ
わ記号	わをんー
小文字/^^	小文字、濁音、半濁音

<英数字入力画面>

画面キー	入力できる文字
ABC	ABC
DEF	DEF
GHI	GHI
JKL	JKL
MNO	MNO
PQR	PQR
STU	STU
VWX	VWX
YZ	YZ
記号	ー

<カタカナ入力画面>

画面キー	入力できる文字
ア	アイウエオ
カ	カキクケコ
サ	サシスセソ
タ	タチツテト
ナ	ナニヌネノ
ハ	ハヒフヘホ
マ	マミムメモ
ヤ	ヤユヨ
ラ	ラリルレロ
ワ記号	ワランー
小文字/^^	小文字、濁音、半濁音

<英数字入力画面>

画面キー	入力できる文字
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
0	0

例 >>> 名称「ユビテル」をカタカナで検索するには…

- 同じ文字をタッチして、文字を切り替える場合は、2秒以内に行ってください。2秒以上経過すると、表示された文字が確定されます。

1 [カタカナ]にタッチする

カタカナ入力画面を表示します。



2 [ヤ]に2回タッチする

「ユ」が入力されます。



3 [ハ]に2回タッチする

「ヒ」が入力されます。



- 4 [小文字/°]に2回タッチする
°(半濁音)が入力されます。



- 5 [タ]に4回タッチする
「テ」が入力されます。



- 6 [ラ]に3回タッチする
「ル」が入力されます。



- 7 [決定]にタッチする
検索結果の画面が表示されます。



- 8 目的の施設にタッチする
詳細画面を表示します。
(☛ 70ページ「50音で検索する場合」)



業種別で検索する場合

業種別のカテゴリから検索し、目的地に設定することができます。

1 モードメニューを表示させ、[目的地検索]にタッチする

(☛ 36ページ「モードメニューを表示させる」)

検索方法の一覧を表示します。

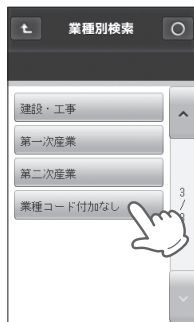
2 [業種別検索]にタッチする

業種一覧を表示します。

3 業種一覧から目的のカテゴリにタッチする

業種によってはさらに詳細なカテゴリを表示することがあります。同様に目的のカテゴリにタッチしてください。

目的のカテゴリが決まると、都道府県一覧を表示します。



<業種一覧>

4 都道府県、市区町村の順に目的地の地域を探してタッチする

↑ や ↓, または頭文字から、目的地の地域を探し、タッチしてください。

目的地の地域で該当する施設一覧を表示します。

• 選択した地域に該当する施設がない場合は、下記のメッセージを表示します。

該当する施設がありません



5 目的の施設を探し、タッチする

詳細画面を表示します。

(☛ 83ページ「詳細画面について」)

名称の前に(+)がついている施設は、さらに分類された施設一覧を表示します。



6 [目的地に設定する]にタッチする

地図／メーター画面となり、目的地への方向と距離を表示します。



電話番号から検索する場合

電話番号から検索し、目的地に設定することができます。

※プライバシー保護のため個人宅の電話番号は登録されておりません。

1 モードメニューを表示させ、[目的地検索]にタッチする

(☛ 36ページ「モードメニューを表示させる」)

検索方法の一覧を表示します。

2 [電話番号検索]にタッチする

数値入力画面を表示します。(☛ 30ページ「数値入力画面について」)

3 数値入力画面で電話番号の数値を入力し、[決定]にタッチする

詳細画面を表示します。

(☛ 83ページ「詳細画面について」)

- ・ハイフンの入力は不要です。
- ・本機に登録されていない電話番号を入力すると、以下のようなエラーメッセージが表示され、再度数値入力画面に戻ります。

入力された電話番号に
該当する施設がありません



4 [目的地に設定する]にタッチする

地図／メーター画面となり、目的地への方向と距離を表示します。

(☛ 68ページ「目的地を設定する」)



住所から検索する場合

住所から検索し、目的地に設定することができます。

1 モードメニューを表示させ、[目的地検索]にタッチする

(☛ 36ページ「モードメニューを表示させる」)

検索方法の一覧を表示します。

2 [住所検索]にタッチする

都道府県一覧を表示します。

3 都道府県、市区町村、以下目的地域、丁目、番地を探してタッチする

↑ や ↓、または頭文字から目的地域を探し、タッチしてください。



4 目的地の名、番地を探してタッチする

詳細画面を表示します。

(☛ 83ページ「詳細画面について」)



- 5** [目的地に設定する]にタッチする
地図／メーター画面となり、目的地への方向と距離を表示します。



- 4** [目的地に設定する]にタッチする
地図／メーター画面となり、目的地への方向と距離を表示します。



登録地点から検索する場合

「登録地点」として記憶させた地点から検索し、目的地に設定することができます。(☛ 66ページ「地点を登録する」)

- 1** モードメニューを表示させ、[目的地検索]にタッチする
(☛ 36ページ「モードメニューを表示させる」)
検索方法の一覧を表示します。

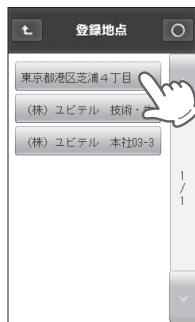
- 2** [登録地点]にタッチする
登録地点一覧を表示します。

- 3** 登録地点の一覧から、目的の場所を探してタッチする

詳細画面を表示します。

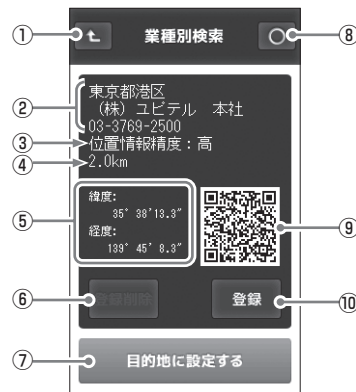
(☛ 83ページ「詳細画面について」)

- 登録してある地点を削除したいときは、☛ 67ページ「登録地点を確認／削除する」を参照ください。



詳細画面について

目的地や検索結果、登録地点の詳細情報を表示します。



①		直前の画面に戻ります。
②	詳細情報	住所、施設名、電話番号を表示します。(住所検索、または地図画面で選んだ目的地や記憶させた登録地点(登録地点検索含む)では施設名と電話番号が表示されません)

③	位置情報精度	50音検索や業種別検索、電話番号検索の結果の精度です。 実際の場所との一致度が高い場合を「高」と表示し、「中」→「低」となるに従い、実際の場所とズレている可能性があります。
④	現在地からの距離	現在地からの直線距離を表示します。
⑤	緯度・経度	目的地、登録地の緯度・経度を表示します。
⑥	登録削除	表示している場所を「登録地点」から削除します。 (☛ 67ページ) (登録済み地点のとき表示)
⑦	目的地設定	表示している場所を目的地に設定します。(☛ 68ページ) (目的地の詳細画面では表示されません)
⑧		地図／メーター画面に戻ります。
⑨	QRコード	緯度・経度情報をQRコードで表示します。
⑩	登録	表示している場所を「登録地点」に登録します。 (☛ 66ページ) (未登録地点のとき表示)

表示形式や音設定など、全ての動作モードに共通する動作設定の変更や状態の確認ができます。

設定を変更する場合は、変更したい項目で、希望する動作内容を選択・表示させたまま  にタッチしてください。

システム設定の項目一覧

設定

時刻表示形式

時刻表示を、12時間制と24時間制から選択できます。(☛ 87ページ「システム設定を変更する」)
・初期設定は[12時間]です。

地図方向

地図画面の表し方が選択できます。
ヘッドアップ：進行方向が上になるよう表示します。
ノースアップ：北が上になるよう表示します。
・初期設定は[ヘッドアップ]です。

エコモード

バックライトの点灯時間を変更できます。
エコモード オン：ボタンやタッチパネルを操作すると点灯します。
点灯時間は最大99秒まで1秒単位で設定できます。
エコモード オフ：電源オンの間、常にバックライトが点灯します。

◆ 点灯時間を設定するには、点灯時間入力欄にタッチし、数値入力画面で点灯時間を入力してください。

・初期設定は[オン]、点灯時間[5秒]です。



点灯時間入力欄

ボタン操作音

操作時のブザー音を設定できます。
オン：操作時にブザー音が鳴ります。
オフ：操作時にブザー音を鳴らしません。
・初期設定は[オン]です。

各種設定

アラート音

アラート時のブザー音を設定できます。
 オン：アラート時にブザー音が鳴ります。
 オフ：アラート時にブザー音を鳴らしません。
 ・初期設定は[オン]です。

ログ記録領域使用状況

装着されているmicroSDカードの使用状況を表示します。

ログ記録領域使用状況

使用領域
空き領域

GPS測位情報

[表示]にタッチすると、GPSの測位状況を表示します。(☛ 92ページ「GPS測位情報を見る」)

タッチパネル補正

タッチパネルの補正ができます。(☛ 88ページ「タッチパネルを補正する」)

電子コンパス補正

電子コンパスの補正ができます。(☛ 90ページ「電子コンパスを補正する」)

設定初期化

システム設定、プロフィール設定、動作モードの設定、現在地表示、地図スケールが初期値に戻ります。
 また、目的地設定を解除します。
 ※ microSDカードの記録内容は消去されません。microSDカードの記録内容を消去するときは履歴の消去を行ってください。(☛ 63ページ「履歴を消去する」)

システム情報

ソフトウェアなどのバージョンなどが表示されます。

システム設定を変更する

例 >>> 「時刻表示形式」を12時間制から24時間制に変更する場合

1 メインメニューを表示させ、[設定]にタッチする

システム設定／プロフィール設定選択画面を表示します。



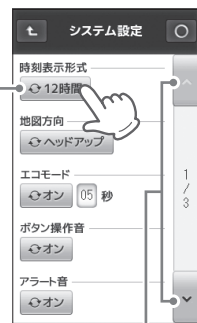
2 [システム設定]にタッチする

システム設定画面を表示します。



3 [時刻表示形式切替]にタッチし、[24時間]を表示させる

時刻表示
形式切替



スクロール
ボタン

4 にタッチする

地図／メーター画面に戻ります。

タッチパネルを補正する

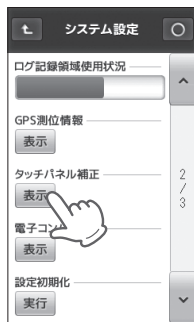
画面をタッチしたときの反応が悪いときやズレがあるとき、タッチパネルの補正を行ってください。

1 システム設定画面をスクロールさせ、「タッチパネル補正」を表示させる

(☛ 85 ページ「システム設定の項目一覧」)

2 「タッチパネル補正」の[表示]にタッチする

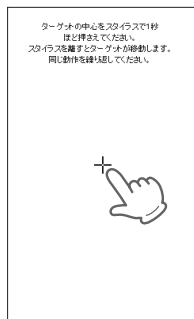
タッチパネル補正画面を表示します。



3 画面の指示に従い、ターゲット(+)にタッチする

補正内容の登録確認画面を表示します。

※ 画面にタッチする際は、爪先やツマヨウジなどでターゲット中心部を正確にタッチしてください。スタイラスは付属されていません。



4 30秒以内に画面にタッチする

補正内容の設定を保存します。

※ 30秒経過すると、設定保存が取り消され、元の設定内容に戻ります。

新しい補正内容を設定しました。
画面をタッチすると、新しい設定内容が
登録されます。
30秒経過すると、新しい設定内容が取り消され、
元の設定内容に戻ります。

残り時間: 30秒

電子コンパスを補正する

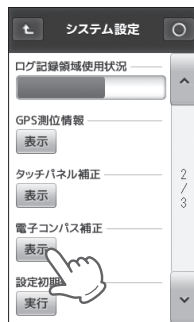
本機の方位表示と実際の方位にズレがあるとき、電子コンパスの補正を行ってください。

⚠ 注意

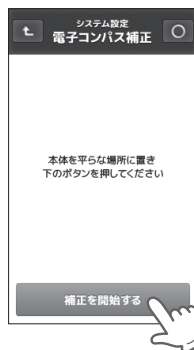
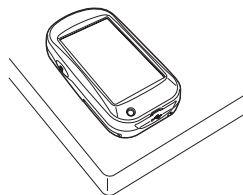
- 磁気ネックレスやブレスレットなどの磁気を帯びているもの、または金属など磁気を妨げるものから離れて補正を行ってください。

1 システム設定画面をスクロールさせ、「電子コンパス補正」を表示させる
(● 85 ページ「システム設定の項目一覧」)

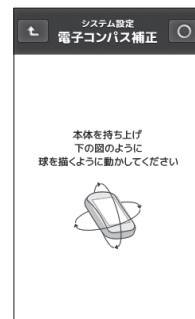
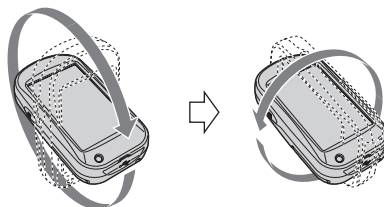
2 「電子コンパス補正」の[表示]にタッチする
コンパス補正画面を表示します。



3 本体を平らな場所に置き、「補正を開始する」にタッチする



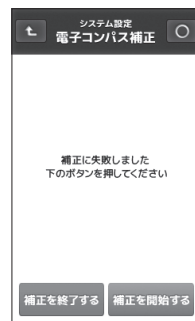
4 下図のように、本機を回す



5 『補正を終了しました』が表示されたことを確認する
自動的に地図／メーター画面に戻ります。

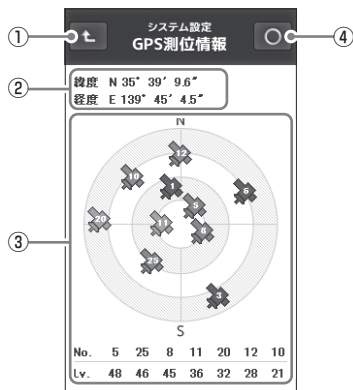


- 『補正に失敗しました』が表示されたときは、[補正を開始する]か[補正を終了する]かを選択してください。
- 『球を描くように動かしてください』のままの場合は、再度、手順4を行ってください。



GPS 測位情報を見る

現在の衛星位置、衛星ナンバー、受信レベル、緯度、経度を確認することができます。



①		システム設定の画面に戻ります。
②	緯度・経度	現在地の緯度・経度を表示します。
③	衛星ナンバー・受信レベル	GPS衛星の番号(No.)と受信レベル(Lv)を色分けして表示します。 ・Lv0からLv10まで : 「濃いグレー」 ・Lv11からLv20まで : 「グレー」 ・Lv21からLv30まで : 「ブルー」 ・Lv31以上は : 「濃いブルー」
④		地図／メーター画面に戻ります。

本機に記録されているログデータをパソコンに転送し、弊社製品専用のビューアソフト「ATLASTOUR」を使って走行軌跡を確認できます。

別途ご用意いただくもの

- 本機の履歴が記録されたmicroSDカード
- 市販のUSB2.0ケーブル Aコネクタ オスーミニBコネクタ オス(1m未満)
- インターネットに接続できるWindowsパソコン
- 弊社製品専用ビューアソフト「ATLASTOUR」
※弊社ホームページから無償提供しております。
<http://www.yupiteru.co.jp>

1. 弊社ホームページより無料ソフト「ATLASTOUR」をダウンロードし、パソコンにインストールする
2. ATLASTOURをインストール後、本機とパソコンを市販のUSBケーブルで接続する

- 詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

- <ご注意>
- パソコンと本機を接続する前に、ATLASTOURをインストールしてください。
 - 本機をご使用になる場合は必ずver1.03以上をダウンロードし、インストールしてください。
 - インストールの際は取扱説明書に記載されているプロダクトキーが必要になります。
 - パソコンと接続するときは、必ず本機の電源をお切りください。

- ATLASTOURの使いかたに関しては弊社ホームページから、「ATLASTOURの取扱説明書」をご覧ください。

プロダクトキーシール

移動軌跡などをパソコンで確認するための専用ソフト ATLASTOURをご利用いただくため、必要となります。

紛失しないように大切に保管してください。

※ATLASTOURは弊社ホームページ(<http://www.yupiteru.co.jp>)よりダウンロードしてください。

道路施設 駅	・	JR駅／私鉄駅・地下鉄駅／新交通等駅／停留所
		道の駅
役所 官公署		都道府県庁
		市役所／特別区役所／政令市区役所
		町役場／村役場
		警察署
		交番
		普通郵便局
		特定・簡易郵便局
		消防署
		消防分署
		官公署／北海道支庁／中央省庁
		大使館
		大学／短大／高専／高等学校／中学校／小学校／養護・盲・聾学校
一般注記		神社
		寺院
		墓地
		発電所・変電所

一般注記		工場
		病院・診療所
		ホテル・旅館
		デパート
		温泉
		一般注記／観光一般
自然地形		山
		滝

- MAPPLE10000(Rel.7_0811) 2008年10月27日発行
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の1万分の1地形図を使用したものである。
(承認番号 平20業使 第54-M009817号)
- MAPPLE25000(Rel.7_0811) 2008年10月27日発行
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用したものである。
(承認番号 平20業使 第55-M011390号)
- MAPPLE200000(Rel.7_0811) 2008年10月27日発行
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図を使用したものである。
(承認番号 平20業使 第57-M009833号)
- MAPPLE1000000(Rel.7_0811) 2008年10月27日発行
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の100万分の1日本、50万分の1地方図及び数値地図500万(総合)を使用したものである。
(承認番号 平20業使 第58-S001263号)

©株式会社 昭文社

【データについて】

本地図データ構築にあたっては使用した情報は下記の基準により、調査・取材を行ったものです。

- 主要道路の開通や主要施設の開設・閉鎖、市町村合併や町名の新設といった重要情報と取材や情報提供によって取得した店舗改廃情報等については、2008年8月までに判明した2008年11月までに実施される情報に基づいています。
- その他の情報については、概ね2004年5月から2008年4月までの実走調査によって取得した情報に基づいています。
- 電話帳データは日本ソフト販売(株)提供の「Bellemex(NSS業種付き電話帳データ) 2008年11月版」を使用しています。

<ご注意>

- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることもありますのでご了承ください。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこのデータの全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

今すぐ地図表示サービス

ASG-CM11に表示させたQRコード(● 84ページ)をバーコードリーダー機能付携帯電話で読み取ると、携帯電話に周辺の地図や観光・レジャー・グルメ・ホテル・温泉などのエンターテインメント情報や季節情報を表示します。「e燃費」「ぐるなび」にもリンク！

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- バーコードリーダー機能付携帯電話で、インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
- 一部の携帯電話では、QRコードの読み取りや地図データを表示できない場合があります。

●今すぐ地図表示サービスの流れ

- ① 目的地検索などから、QRコード付きの目的地詳細ページを表示させる
- ↓
- ② バーコードリーダー機能付携帯電話でQRコードを読み取り送信する。
- ↓
- 携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

地図閲覧サービス

携帯電話やパソコンで専用サイトにアクセスし、緯度・経度や郵便番号、住所を入力すると、周辺の地図や観光・レジャー・グルメ・ホテル・温泉などのエンターテインメント情報を表示します。

「e燃費」「くるなび」にもリンク！

- ・通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- ・インターネットが利用できるパソコンが条件となります。
- ・一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

●地図閲覧サービスの流れ

- ① 携帯電話専用サイトにアクセスする。
<http://www.yupiteru-itymap.com/>



- ② 目的地検索などから、目的地詳細ページを表示させ、緯度・経度を確認する。



- ③ 携帯電話に緯度(N)・経度(E)を入力する。



携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

●PC専用サイト

<http://www.yupiteru-itymap.com/pc/>

詳しくは、弊社ホームページ「ity. MAPサービス」
(<http://www.yupiteru.co.jp/map/itymap.html>)をご覧ください。

※ 今すぐ地図表示サービスで使用している地図の著作権は、株式会社昭文社に帰属されます。
地図データの編集・加工による二次使用は、禁じております。

こんなときは

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。

症状	確認内容
電源が入らない	・ リチウムイオン電池が消耗していませんか。
現在地を表示しない	・ GPSを測定していますか。
測位に時間がかかる	・ 本機を初めてご使用になる場合は測位に20分以上時間がかかる場合があります。 ・ 屋内やビルの谷間など、電波受信状況が悪いと測位しない場合があります。電波状況の良い場所へ移動してください。
コンパスが正しい方向を示さない	・ 電子コンパスを補正してください。 ・ 鉄塔や磁気ネックレスなど、磁気を発するものが近くにあると、正しく方位を表示できない場合があります。
走行履歴を記録できない、確認できない	・ microSDカードは装着されていますか。 microSDカードは別途ご用意いただく必要があります。 ・ microSDカードの空き容量が残っていますか。 空き容量を確保してください。

定格電圧	: DC3.7V(リチウムイオン電池)
表示部	: 半透過型液晶3.0V型タッチパネル
防水の種類	: 耐水形IPX6(準拠)
動作温度範囲	: -10℃ ~ 60℃(充電温度範囲: 0℃ ~ 45℃)
外形寸法	: 58(W)×105(H)×23(D)mm(突起部含まず)
重量	: 約124g(リチウムイオン電池含む)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

■ 保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえ、保証内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

■ 保証期間

お買い上げの日から1年間です。

■ 修理を依頼されるとき

- ※ 点検や修理の際、設定内容やデータが消去される場合があります。必ずお客様ご自身で事前に控えを残しておいていただきますようお願いいたします。
- ※ 修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

● 保証期間中のとき

恐れ入りますが、お買い上げの販売店に、保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の規定に従って修理いたします。

● 保証期間が過ぎているとき

販売店に、まずご相談ください。修理によって機能が持続できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

■ アフターサービスなどについてご不明な点は

お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。

アフターサービスについて

ユピテルご相談窓口一覧

お問い合わせの際は、製品の機種名をご確認のうえ、使用状況も一緒にご相談ください。

- 下記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

故障相談や使いかた、付属品や別売品の購入方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00～17:30

月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

地 区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部 TEL. (011) 618-7071 〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル 1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部 TEL. (022) 284-2501 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜和ビル 1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部 TEL. (03) 3769-2525 〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル 3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部 TEL. (0564) 66-8411 〒444-2144 愛知県岡崎市岩津町檀ノ上3
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知・鳥取・島根・岡山・広島・山口	大阪営業所・サービス部 TEL. (06) 6386-2555 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町53-10
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部 TEL. (092) 552-5351 〒815-0035 福岡県福岡市南区向野2-3-4-2F

- 取扱方法に関するお問い合わせ

受付時間 10:00～17:30

月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター TEL. (0564)45-5599

- 点検や故障、付属品の購入に関するご相談については、お近くの営業所・サービス部までお問い合わせください。